

登録してね！

龍郷町
公式Instagram



龍郷町
公式LINE



広報
Go! Go!たつGo!!

2
令和8年
月号

今月のピックアップ
令和8年二十歳のつどい
第12回たつごうエッセイコンテスト
入賞者決定
第209号 議会だより
龍郷町婚活イベント
「春のシマ恋」お知らせ



今月の表紙

▼龍郷町二十歳のつどい（1月3日）

龍郷町で行われた二十歳のつどいの際の集合写真です。
晴れ着に身を包んだ皆さんの笑顔が嬉しいです。二十歳を迎えた皆さまおめでとうございます！

龍郷町の人口 令和7年12月末現在（前年比）
3,202世帯（-8） 男2,824人（-73） 女3,070人（-47） 計5,894人（-120）

令和8年
二十歳の
つどい

令和8年1月3日　町体育文化センターりゅうゆう館において、二十歳のつどいが開催されました。龍郷町伝統の本場奄美大島紬や振袖など、晴れ着に身を包んだ若者が多数参加し、人生の節目を全員で盛大に祝いました。龍郷町での新二十歳対象者は67名でした。

式では、誓いの言葉、意見発表などで3中学校区代表が登壇。誓いの言葉では山崎大成さん（龍北中校区）が、人生の門出に際し誓いを述べ、龍南中校区、赤徳中校区による意見発表へと続き

意見發表



龍南中学校区代表
岡山海音さん



記念品贈呈を受けた 久保壱砂さん



龍北中学校区代表
山崎 大成さん



祝い唄 楠田莉子さん

こうして再び集うことができ大変うれしく感じるとともに、数年前に戻ったような懐かしさを感じています。学生時代の何気ない日常や友人と交わした日々の会話は今となっては大切な思い出です。当たり前だと思っていた日々が積み重なり、いつの間にかけがえのない時間になっていました。

果を求めるよりも少なくありません。ですが、その結果に辿り着くまでの努力や経験こそが私たちの人生をより素晴らしいものにしてくれると信じています。目に見える評価だけで自分を測るのではなく、これまで積み重ねた経験や努力を大切にすることで、まだ見ぬ困難分がいるから」という大きな自信になり、自分自身を支えてくれることでしょう。失敗しても諦めない強い心を持ち続けることができるよう、精一杯精進していきたいと思います。

私は現在 群馬県の大学に進学し 自分の夢に向かって頑張っています。海のない群馬県で過ごす日々はとても充実していますが、その一方でふとした瞬間に奄美の海がとても恋しくなります。島を離れて生活する中で、これまで気付くことのできなかつた奄美大島の魅力や龍郷町の素晴らしいを改めて実感しています。これまで島の方々が与えてくれた優しさや興味深い奄美的文化は、これからを歩んでいく私たちの人生をより豊かなものにしてくれるでしょう。私たちは、その教えと誇りを胸にそれぞれの道で挑戦を続け社会に貢献できる大人へと成長していきたいと思います。

からを歩んでいく私たちの人生をより豊かなものにしてくれるでしょう。私は、その教えと誇りを胸にそれぞれの道で挑戦を続け社会に貢献できる大人へと成長していきたいと思います。

常に自分の行動に責任が伴うようになった私たちは、様々なことに挑戦する中で、迷いや悩みに出会うことでしょう。現在の社会は、点数や順位など目に見える評価を大切にすることが多く、結

これからは二十歳の大人という自覚を持ち、家族や地域の皆さんに恩返しができるよう努めて参ります。まだまだ未熟者の私たちではありますが、今後とも温かく見守っていただけたら幸いです。本日は誠にありがとうございました。

ました。



その後は祝い唄の披露や恩師からのビデオメッセージの上映、町教育委員会作成の小中学生時代の写真をまとめたスライドショーの上映などが行われました。ご家族を含めた参加者の方々からは、懐かしい方からのメッセージや思い出の写真に歓声も聞かれ、和やかな空気が流れました。

閉会後に参加者たちは、小中学校時代の仲間たちと思い思い

に写真も撮つており、久々に再会した旧友とも楽しい時間を共有し、思い出の日となつたようです。

意見発表



赤徳中学校区代表
長谷川 蒼大さん

新年あけましておめでとうござります。

赤徳中学校区を代表して、ご挨拶をさせていただきます。

本日はお忙しい中、私たちの人生の門出となるこの機会にこのような盛大な式典を挙行していただき心より御礼申し上げます。

久々に再会した友の成長に喜びや驚きを感じる中、今日という日を迎えたのはどんなときも味方でいてくれた家族や、熱心にご指導いただいた先生方、そして私たちを温かく見守つてくださった地域の方々のご支援

があつたからこそであり、心より感謝申し上げます。

今日ここのお集まりの皆さんには、奄美をはじめ全国各地でそれぞれ自分の夢に向かつて日々努力していることと思います。私は現在、大学進学により長野県で生活を送っています。長野は奄美から遠く離れ、帰省には丸一日以上を要します。また、周囲を高い山々に囲まれた「海なし県」でもあります。そのため、長野での生活中に『奄美』という言葉を聞いただけで心が躍り、帰省するたびに目ににするあの青い海や温かな人々にどれほど自分が癒され、支えられているかを痛感しています。

私は、大学で野生動物について学んでいます。専門的な知識に触れる中で、改めて故郷・奄美の凄さを実感しました。かつてこの島の生態系を脅かした「マンガースの根絶」は、世界の野生生物保護の歴史においても、他に類を見ないほどの高い評価を受けている快挙です。専門家の間でも「不可

能に近い」と言われたこの挑戦を、強い意志で成し遂げたこの島に生まれたことを、私は今大きな誇りに感じています。

私たちは今日から、大人として人生を歩み始めます。しかし、ついこの間まで高校生だった私たちが、この一日で劇的に変わるわけではありません。これから的人生において、様々な困難に直面し、時には逃げ出したくなっている時もあると思います。そんなときは、今日ここで再会した友の笑顔と、前例のない壁を乗り越えてきた先人たちの強さ、そして愛するこの「奄美大島・龍郷町」があることを思い出し、一歩ずつ力強く歩んでいきたいと思います。

最後になりますが、私たちをここまで育ててくださった龍郷町の皆さんに改めて深く感謝申し上げますとともに、龍郷町の益々の発展を祈念いたしまして、二十歳を代表し結びの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



1月
4日

令和8年 消防出初式 開催



町体育文化センターりゅうゆう館にて、令和8年消防出初式が開催されました。式は消防団による行進からスタート。竹田町長らによる通常点検ののち、消防団員らが小型ポンプや消防車両を用いて一斉放水を披露。防災意識の高揚を図りました。

1月
6日

第20回 西郷南洲顕彰 新春書初め大会開催



町生涯学習センターりゅうがく館にて行われた第20回西郷南洲顕彰新春書初め大会に町内から21名が参加し、新年の抱負や祈願を記しました。また、同大会では大島高校書道部による書道パフォーマンスも行われ、参加者や観客を魅了しました。書初め大会の主な審査結果は以下のとおりです。(敬称略)最優秀賞 碇山 月子(龍南中1年)／優秀賞 岩崎 星(赤徳小3年)／優秀賞 丸山 倍芽(龍瀬小2年)／奨励賞 辺木 碧音(龍郷小6年)

参加者の作品は、2月15日の町民フェア内で掲示いたします。ぜひご覧ください。

TATSUGO TOWN TOPICS

龍郷町の話題



9月と12月に
健康教室を開催



特定健診・長寿健診を受けた方の中で、低栄養や骨粗しょう症、メタボが気になる方に食事調査を行い、その結果をもとに雨海照祥医師に講話をしていただきました。2時間と内容が盛りだくさんでしたが、終始笑いありの賑やかな教室でした。

参加者からは「楽しかった」「また講話を聞きたい」「これからの自分の生活に活かせそう」という意見が多数寄せられました。

来年も教室を予定しています。ぜひ特定健診を受けましょう。

12月
18日

地女連から子どもたちへ クリスマスプレゼント



龍郷町地域女性団体連絡協議会が町内の保育所、保育園を訪れ、子どもたちへのクリスマスプレゼントとして図書券の配布を行いました。

当日はサンタクロースのほか、町公式キャラクター「タッピィ」もサプライズ登場し、子どもたちは大喜びの様子でした。

1月
11日

第55回 西郷南洲祭奉納剣道大会開催



西郷隆盛(南洲)の偉大なる遺徳を顕彰し後世に伝えるために始まった大会の第55回大会が、町体育文化センターりゆうゆう館にて開催され、小中学生が熱戦を展開しました。結果は以下のとおりです。(敬称略)〈小学生の部〉優勝 朝日剣道A、第2位 名瀬剣道、第3位 朝日剣道B、第3位 朝日剣道D、敢闘賞 高妻 叔史(名瀬剣道)／〈中学生の部〉優勝 朝日剣道、第2位 名瀬剣道、第3位 田検中剣道

12月
20日・21日

龍郷町青少年ミュージカル「KIKUJIRO」 5回目の開催

令和7年12月20日、21日の2日間、西郷菊次郎翁生誕160周年を記念に企画され、毎年度恒例となっているKIKUJIROミュージカルがりゆうゆう館文化ホールにて開催されました。5回目となる今年度は、龍郷町の友好都市であり、今年で20周年を迎えるさつま町での公演が3月に控えていることから、時期を早めての開催となりました。

ミュージカルは龍郷町名誉町民である菊次郎翁が台湾で功績をあげるまでの実話に基づいた物語が2部構成で展開され、1部では奄美大島での愛加那と西郷隆盛の出会いや菊次郎の誕生、薩摩藩による圧政を、2部では菊次郎の台湾宜蘭府長時代の活躍を町内の児童生徒を中心とした32名が熱演し、観衆を魅了しました。そのほか舞台では、大島高校ダンス部員や劇団ニライスタジオのメンバーも客演しています。



ご来庁ありがとうございました

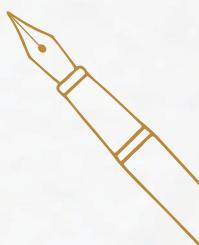


航空自衛隊
奄美通信隊長兼奄美大島分屯基地司令
増田 信一郎 様



南西航空方面隊副司令官
甲斐 隆裕 様 御一行

第12回「たつごうエッセイコンテスト」の 入賞者が決定しました！



町制施行40周年を記念して始まり、今年度で第12回目を迎えた「たつごうエッセイコンテスト」。今回は「道」「田中一村」の2つのテーマで作品を募集し、全国各地から380点の応募がありました。その中から、1次審査、最終審査における厳正な審査の結果、下記のとおり計19点の作品の入賞が決定しました。2月14日には、龍郷町生涯学習センター りゅうがく館において、表彰式が行われます。例年、入賞者本人による作品の朗読も行われており、入賞者の想いが伝わる感動の表彰式となっています。一般の方の参加も可能です。ぜひ心温まる作品朗読を聴いてみませんか。

第12回たつごうエッセイコンテスト表彰式

日 時 令和8年2月14日（土）13時30分～
場 所 龍郷町生涯学習センター りゅうがく館

■ 第12回たつごうエッセイコンテスト 審査結果

高校・一般の部	賞	タイトル	氏名	年齢	住 所
	最優秀賞	アダンの向こうに	喜田 久美子	72	宮崎県宮崎市
	優秀賞	私の一本道	畠本 光子	78	東京都八王子市
	優秀賞	一歳のお師匠	森 慎	42	千葉県松戸市
	佳作	誰にも見せなくていい絵	高木 一	64	東京都大田区
	佳作	赤翡翠の約束	山内 千晶	55	福岡県筑紫野市
	佳作	松ぼっくり	上口 久美子	43	鹿児島県薩摩川内市
	佳作	坂道の桜が咲く頃に	本田 美徳	62	大阪府寝屋川市
	佳作	回り道にしか咲いていない花	音田 将吾	27	千葉県市川市
	佳作	家族を乗せた58号線	山口 巧	49	鹿児島県霧島市
小学生・中学生の部	特別賞	一里の道	福山 ちひろ	65	鹿児島県鹿児島市
	賞	タイトル	氏名	年齢	学 校
	最優秀賞	これから道	南 姫奈	14	赤徳中学校
	優秀賞	心の御殿	佐竹 すみれ	14	赤徳中学校
	優秀賞	見慣れた帰り道	窪田 斗真	14	龍南中学校
	佳作	明るい未来に向かって	鈴木 唯央	14	赤徳中学校
	佳作	走ることの意味	北山 悠生	12	十島村立 平島学園
	佳作	平和への道	外村 将大	14	十島村立 平島学園
	佳作	僕の好きな道	河波 理仁	12	戸口小学校
	佳作	大切な場所	東田 いちか	13	龍南中学校
	特別賞	将来の道	榮 凪斗	11	龍瀬小学校

※年齢は応募時点、敬称略